

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2374900237
事業所名	グループホーム ゆりかご

【重点項目への取組状況】

重点項目	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目：2) 日ごろより地域の人々との交流があり、ホームの夏祭りに地域の人が訪れたり、地区の盆踊りに入居者が参加している。地区の灯ろう作りに入居者も協力して絵を描いた。地区役員の協力でホームの様子を伝えるゆりかご新聞や行事案内を回覧板で回覧してもらっている。	評価
重点項目	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目：3) 会議では入居者の状況、サービスの状況、行事、研修についての報告があり、感想、意見、アドバイスなど多くの発言があり活発な話し合いが行われている。希望を出したところ地域の人の協力で近くの農地を借りられることになった。	評価
重点項目	市町村との連携(外部評価項目：4) 市民生委員高齢者部会がホームの見学に訪れたり、管理者が部会でホームの様子や認知症について話をした。市の担当者とは良好な関係を築いており、耐震検査やインフルエンザ対策などについて相談したり、ホームの状況も詳しく報告している。	評価
重点項目	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目：6) 家族会は隔月で開かれ活発に活動している。職員との交流会もあり親睦がはかられている。各家族には毎月ゆりかご通信で担当者が入居者の様子を伝えており、返信欄を設け家族の意見、要望を聞いている。また、玄関に意見箱を設置している。	評価
重点項目	その他軽減措置要件 「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価
総合評価		

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価						

1. 外部評価軽減要件

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。

運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。

運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件 における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	(例示) 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。